



2025 年 6 月 24 日に開催された

2025 年度定時評議員会（続会のため後半）の概要をお知らせします。

<決議事項>

●理事選任の件について

6 月 16 日に開催された 2025 年度第 3 回理事会（臨時）において、今回問題となっていた不適切な文書（上申書案）とインテグリティに関わる事実の認定について確認が行われ、職員 1 名の処分について譴責という形で決定がなされた。また、執行部の管理責任として、報酬（給料）の一部を返納することで責任を取ることを表明した。さらに同理事会では、今回のコンプライアンス案件に関与している理事候補者が含まれていないことについても確認がとられた。

それを受けて、改めて 6 月 17 日に役員候補者選定委員会を開催し、理事候補者の選定が行われた。審議の結果、19 名の理事候補者については問題なしとの決定がなされ、理事候補者の選定結果に変更が無い場合は直接、委員会から評議員会に推薦できるよう、事前に理事会承認を得ていたため、本日の定時評議員会への推薦に至っている。

評議員からは日本バレーボール協会の執行体制におけるガバナンス不全を問題視する声が多かった。理事との質疑応答は調査報告書の内容に集中し、その後の評議員会内の審議では、「問題ある執行体制を率いている理事から推薦された理事候補者を評議員会として容認してよいのか。」といった意見が出る一方、「前体制からの積み残されている問題を改善すべく努力の途中であるため、すべてを否定できない。」、「一部から起こった問題に対して、全理事が責任を取るべきなのか。」という意見があった。また、「評議員会が理事会のガバナンスをしっかりと監視して、評議員懇談会等を有効に活用して評価すべき」、「評議員会への情報共有はしっかり行うべき」などの意見が出された。

【決裁事項】

提案のとおり、理事候補者 19 名の選任について承認された。

※詳細は JVA ホームページでご確認下さい。

[名誉総裁・理事・監事・運営委員一覧](#) | [公益財団法人日本バレーボール協会](#)

●意見書の提出について

決議事項および報告事項終了後に議長からの提案により、「理事会」に対して、ガバナンスの改善を強く求めることとし、組織、執行、運営、経営についてガバナンスの欠如の問題点の分析、改善実施の方法、その実施目途の報告を求める内容の意見書を提出することについて、緊急動議が出された。

またその報告は、2025 年 10 月 31 日に開催予定の「評議員懇談会」で示めすよう求められた。

【決裁事項】

提案のとおり、意見書を理事会に提出することについて承認された。



<報告事項>

●理事の任期満了について

■退任理事 8名

2025年6月24日の定時評議員会の終結の時をもって任期満了

松下敬（副会長）、村上成司（事務局長）、小縣徹男、小柴滋、坂本友理、田野敏彦、原田宗彦、丸山由美

以上